



下松市立地適正化計画

令和6 (2024) 年 3月

山口県下松市

はじめに



我が国の総人口は、平成23（2011）年以降、減少し続けており、地方都市においては、人口減少と少子高齢化が急速に進み、誰もが健康で快適な生活環境を確保し、将来にわたり持続的な社会を維持していくことが大きな課題となっています。そのような中、国は、平成26（2014）年に「国土のグランドデザイン2050～対流促進型国土の形成～」において、人口減少に対応した政策として「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方を示し、立地適正化計画制度を創設しました。

本市においては、地方創生への取組を着実に進めた結果、人口の微増を維持してきましたが、全国的な人口減少予測には抗えず、令和2（2020）年を境に人口は減少し始め、加えて、自然災害が全国各地で激甚化、頻発化していることから、市民が安全、安心して暮らせるまちづくりの推進とコンパクトなまちづくりへの転換が求められています。このような状況のもと、本市では概ね20年後を見据え、都市機能や居住機能を適切に誘導することにより、コンパクトなまちの実現を目指すとともに、公共交通の充実と防災まちづくりを進めていくことで、より安全なまちづくりを実現していくための「下松市立地適正化計画」を策定しました。

今後は、本計画の推進により、元気であり続けるまちづくりを進めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なご尽力を賜りました下松市都市再生推進協議会の皆様をはじめ、ご意見、ご指導をいただきました関係各位に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

令和6年3月

下松市長

國井益雄

目次

第1章 立地適正化計画について

1. 背景と目的.....	1
2. 本計画で定める事項.....	2
3. 対象区域.....	3
4. 目標年次.....	4

第2章 上位・関連計画の整理

1. 本計画の位置づけ.....	5
2. 上位計画及び関連計画.....	6
3. 上位計画・関連計画のまとめ.....	14

第3章 本市の現状と将来見通し

1. 人口.....	15
2. 土地利用.....	20
3. 公共交通.....	24
4. 生活利便施設の分布.....	27
5. 都市構造上の特性.....	34
6. 市民意見.....	38
7. 都市構造上の現状と課題.....	45

第4章 立地適正化に関する基本的な方針

1. 拠点の設定.....	46
2. 拠点づくりの方向性（ターゲット）と施策の方向性（ストーリー）.....	48

第5章 居住促進区域の設定

1. 居住促進区域の基本的な考え方.....	49
2. 居住促進区域の設定.....	53

第6章 都市機能誘導区域の設定

1. 都市機能誘導区域の基本的な考え方.....	54
2. 都市機能誘導区域の設定.....	57
3. 誘導施設の設定.....	58

第7章 居住の促進及び都市機能の誘導のための施策

1. 国の施策.....	59
2. 本市の施策（居住の促進）.....	62
3. 本市の施策（都市機能の誘導）.....	66
4. 都市のスポンジ化への対応.....	69

第8章 防災指針

1. 防災指針策定の背景.....	70
2. 災害リスクの分析.....	71
3. 都市防災上の課題の抽出.....	82
4. 防災まちづくりの基本的な方針.....	83
5. 対応方策の検討.....	84
6. 具体施策・取組スケジュール・目標値.....	87

第9章 目標値と推進体制

1. 目標値の設定	90
2. 計画の推進体制	94

第10章 資料編

1. 本計画の策定体制	95
2. 本計画の策定の経過	95
3. 下松市都市再生推進協議会委員名簿	97
4. 用語集	98